

四日市市の防災情報はCTYで!

災害時にも役立つ CTYコネクト

無料アプリ

スマートフォン・タブレット

情報カメラ

四日市市内に設置した29台の「情報カメラ」で交通情報や周辺の天候をスマホで確認できます。

三滝通り (四日市市調歩町) 鹿化川 (四日市市新正 四日市庁舎前)

四日市エリアの河川情報も見えます!

米洗川 (四日市市別名六丁目) 朝明新川 (四日市市大井町)

鹿化川 (四日市市川島町 新川橋付近) 朝明新川 (四日市市北山町 下野小学校前)



ID登録でもっと便利に!

IDを登録すると情報カメラが動画で見られます。

登録方法

My CTYでID作成

アプリの をタップし、作成したIDを登録設定

NケーブルやCTY番組の見逃し配信(VOD) イベントのLIVE配信などが見られます。

地域の情報が確認できる

CTYデータ放送で行政・地域団体が発信している情報や防災、災害、避難所情報などが確認できるアプリと連携! 平常時も災害時も役立ちます

*初回のみID-Smartのダウンロードが必要です

*画面はイメージです *カメラ・動画の視聴には通信料がかかる場合があります

CTY

便利なCTYコネクトを
今すぐダウンロード!



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

四日市発、地域と人をつなぐステーション!

CTY FM 76.8 MHz

四日市市緊急告知ラジオ販売中!

緊急告知ラジオとは...

ラジオの電源がオフの状態であっても、緊急時に電源が自動的に入り、行政や国(Jアラート)の災害情報や避難情報などの緊急放送が大音量で流れます。

四日市市緊急告知ラジオの特徴



- ◆緊急放送時には、非常灯が点滅するとともに、照明のLEDが点灯します。
- ◆平常時は、FM/AMラジオとして使用できます。
- ◆ACアダプターと乾電池を併用することで災害時(停電)に備えることが可能です。

購入には 四日市市の補助制度があります。

補助金に関するお問い合わせは 四日市市役所 危機管理室 (TEL: 059-354-8119) へお問い合わせください

CTY-FMとCTYデータ放送の情報はCTYコネクトでも確認できます

CTY

四日市市の生活情報を発信!
CTYデータ放送

災害時には四日市市からの緊急情報が発信されます!

CTYデータ放送 (緊急L字放送)



*緊急情報は四日市市からの発令時のみ表示されます
*お住まいの郵便番号の設定をお願いします

その他...

四日市市の地区情報やお住まいの地域の天気情報、道路、鉄道、消防/警察情報など 生活に役立つ情報を発信!

CTY

つながる防災隊

No.18

発行: 令和4年1月20日
発行人: 四日市市地区防災組織連絡協議会
会長 里中 俊雄

目次

1. 協議会活動の報告 1P
2. 各地区での取り組み 2P
3. 防災情報 4P

今回は、令和3年度事例発表会や各地区の防災への取り組みを中心に
ご紹介します。

四日市市地区防災組織連絡協議会事例発表会を開催しました

四日市市地区防災組織連絡協議会 会長 里中 俊雄

令和3年11月9日(火)四日市市文化会館第3ホールにおいて、四日市市地区防災組織連絡協議会事例発表会を開催しました。この発表会は、地区防災組織による自主的な防災活動の活性化を図るため、市内の先進的な防災活動を行っている地区の防災活動事例を紹介するもので、今年で9回目となります。

今回は、神前地区自主防災協議会と楠地区自主防災協議会の2団体から、それぞれ特色ある防災活動の取り組みのご紹介をいただきました。今後の各地区での活動を進めていく上で、参考となる発表会となったのではないのでしょうか。

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各地区からの参加者を限定させていただきました。ご協力ありがとうございました。



神前地区自主防災協議会の発表



楠地区自主防災協議会の発表

防災意識の向上のために

大矢知地区自主防災協議会 会長 前川 豊

大矢知地区の周りは、北に朝明川、東は伊勢湾、西には斎宮山があり、場所により災害への関心項目が異なります。

例えば、津波に対する防災訓練を行っても、自分が住んでいる地区には関係ないと考える者が多く、団結して訓練することが困難です。また、土砂災害に対する防災訓練は個別的となるため、行ったことがありません。

そのような居住場所により関心項目が異なる現状に対して、防災意識向上のために、地区内には3ヶ所の指定避難所があるため、初期段階として避難所ごとに訓練を行うように変更しました。

今後は、避難所ごとに重点項目を変え、津波避難、洪水避難、土砂災害を重点とした避難所として避難訓練を行い、その地区の関心項目に添った防災訓練に見直すことで、防災意識向上を図っていきたいと考えています。

過去に行った地震を想定した防災訓練



避難所開設に伴う防災倉庫内の備蓄品確認



断水を想定した給水訓練

港地区防災の進化「命を守るために！」繰り返し繰り返し改善!!

港地区自主防災組織連絡協議会 副会長 加藤 亘

港地区は、四日市市で高齢化率が一番高く、海に面している為、高潮・津波での被災が確実であり、高齢者の避難が最重要課題となります。「津波でんでんこ」・「高くより、遠くへ」を地区住民に浸透させ【自分で命を守り生き延びる】ことを意識して取り組んでいます。

また、地域には企業も多く【自分達のまちは自分達で守る】の考えも地区住民だけでは、到底出来ないために、地区を6ブロックに分割して各ブロックの自治会と立地企業で「グループ別防災訓練」を企業立案で実施し、企業と共に【港地区一体】となって防災活動を進めています。

令和元年度からは、毎月の防災運営委員会に企業の方にも出席して頂き、避難所運営等、被災時の状況を話し合い「現状と合致しない点」を繰り返し改善しています。

港地区には、「港第二市民防災隊」があり、昨年度・今年度に「家具転倒防止施工」を希望する全世帯に【無料】で金具の取付けを実施しています。

今年度の「総合防災訓練」は、高齢者が自然に準備出来る事と、毎年配布の防災訓練時の防災啓発品を蓄えていく事を目的で【非常持出し袋を参加世帯に配布】しました。



防災運営委員会への企業参加(令和元年度)



家具転倒防止金具取り付け作業



啓発品の非常持出し袋

三重地区の防災への取り組みについて

三重地区自主防災会

例年であれば6月頃より町別の防災訓練が実施されるところですが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされました。今年度も後半に入り、不気味な感じさえるほど感染者数が激減しました。そのような中で、10月28日には三重小学校において、防災リーダーの指導のもと防災倉庫の備蓄品の確認及び飲料水などの支援物資の搬送についての防災授業支援を行いました。また、10月31日には、三重北小校区自主防災会主催により参加人数を限定し、四日市大学の鬼頭教授による「コロナ禍で防災も変わる～私たちは何をすべきなのか?～」と題した講演及びパーティションと簡易ベッドの組み立て訓練を実施しました。

11月18日には、三重西小学校において、4年生、67名対象の防災授業支援活動を行いました。防災倉庫内の備蓄品確認、リヤカー及び簡易トイレの組み立て及び発電機の使い方を体験しました。

今後の予定として、三重西小校区及び三重小校区の防災訓練、防災視察などの計画があります。そして、昨年度末に検討した感染症拡大防止に向けた避難所ガイドライン、三重地区災害対策本部運営マニュアル、指定避難所運営マニュアルの見直し及び単位自治会への周知を図りたいと思います。



三重小学校、防災倉庫内確認



三重北自主防災会、ベッド組立訓練



三重西小学校、簡易トイレ組立訓練

「デジタル簡易無線機の講習会を実施しました」

小山田地区防災連絡協議会 会長 伊藤 浩一

当地区は、東西に流れる河川が4本あり、面積も広く地区名が示すように、起伏に富んだ地形から集落が連坦しておらず、これまでの防災活動は、9つの単位自治会ごとに行ってきました。

この度、今年11月に高額資機材等購入補助制度を利用してデジタル簡易無線機を購入し、合わせて無線機の操作講習会を実施しました。

大災害が起これば被害は多くの地域に拡大し、町内の自主防災組織だけでは対応できなくなる事が考えられるため、お互いの情報を収集・共有し、助け合える連携が重要となるからです。

このような、大災害時に地区として懸念となっている集落の孤立化を防ぐ手段として、また、地区の緊急連絡網を構築するためにデジタル簡易無線機を配備しました。

今後は、地区内で人材の発掘をして地区全体の防災力強化を図っていきたいと思います。

